

令和5年度
ご意見・ご要望・保護者アンケート

社会福祉法人 たから福祉会
たからこども園

保護者の皆様へ

保護者アンケートによる結果について

12月1日（金）に実施いたしましたアンケートにご協力いただきありがとうございました。
今後の当園運営及び保育に活かしていけるよう努めてまいります。
アンケート結果は、ご意見の多かった内容を当園の回答も含めましてお知らせいたします。
たくさんのご意見をいただきましたので、全てのご意見を取り上げることができかねますことご了承ください。ご質問等ございましたら直接お問い合わせください。



- ・白タオルエプロンをシリコンタオルに変えてほしい
- ・タオルエプロンにゴムを縫うことが大変



エプロンタオルに関しては、園児自身が汚れに気付き、清潔を意識することにつながるよう、無地の白色を使用しております。また、各ご家庭で準備をお願いすると、大きさ等にばらつきが出てしまうことも考慮し、指定のタオルを購入していただいております。
保護者の皆様には衛生面を考慮し、定期的にタオルの買い替えをお願いいたします。
なお、来年度より保護者の方の負担軽減のため、エプロンタオルにゴムをつけた状態で販売いたしますので、保護者の皆様にゴムのご用意や裁縫等していただく必要はございません。



- ・イヤイヤ期で毎日母が送迎することが大変なので、週1だけでも夫（先に家を出る）に送迎をお願いしたい
- ・送迎の時間の融通がほしい
- ・土曜日保育を毎週預かってくれない
- ・仕事ではない土曜日でも年に数回は預けたい



平日の保育時間や土曜日保育に関しては原則「勤務証明書」での保育の必要性に応じて受け入れをしております。
ただし、ご家庭の事情ややむを得ないご予定等あるかと思いますので、その際は遠慮なくご相談ください！



- 乳児のクラス懇談での動画を夫にも共有したい
- クラス懇談の参加人数を増やしてほしい



写真や動画に関しましては記録や職員研修用に普段から撮影しています。懇談では、上記目的で撮影した写真、動画をまとめて日々の保育の様子や成長した姿としてご覧いただいております。

また、園児のプライバシー保護の配慮も必要となりますので、保護者の皆様へのデータの提供及び懇談時の撮影はご遠慮いただいております。

参加人数については、会場の都合や懇談を円滑に進行できるよう制限させていただいております。

参加できない保護者の方がいらっしゃることを踏まえ、来年度よりクラス懇談とは別日に動画を見られる機会を設ける予定です。



- キッズリーが使いにくい
- 登降園打刻がつながりにくいことがある



接続の改善やシステムの統一化を図るため、来年度より「ルクミー」にシステムを変更いたします。

すでにルクミーフォトを使用しているため、保護者の皆様に再度登録していただく必要はございません。

詳細は後日改めてお知らせいたします。

また、打刻方法に関しては動物パスワードでの打刻方法となります。

キッズリーでも打刻方法が順次動物パスワードに変更となっておりますので、必ずご自身の端末から操作していただきますようお願いいたします。



- 防犯上、インターホンで確認の上開錠してほしい
- 今後も防犯対策は徹底してほしい



防犯上の観点から、玄関にて、お名前を確認させていただいております。

保護者の皆様も、インターホンを鳴らした際にはクラス、お名前を言っていただきますようご協力をお願いいたします。

また、防犯対策の向上のため、来年度より保護者カードの導入を検討しております。

導入が決まりましたら詳細はお伝えいたします。

<Instagram について>



- ・自分の子をアップしてもらえて嬉しい！
- ・3園の様子をみれるからおもしろい
- ・名前と顔が一致しないように気を付けてほしい
- ・個人情報特定につながらないように配慮してほしい



今年度より、広報活動の強化のため Instagram を開設いたしました。在園の保護者の方、これから保育園を探す保護者の方、就職活動中の方に向けて法人・施設の情報を掲載していく予定です。顔がはっきりと写った写真ばかりにならないように、掲載する写真は、個人情報の特定に繋がらないよう配慮いたしますが、子どもたちの様子を伝えることが目的のため、モザイク等で隠すような対応は致しません。また、保護者の皆様には入園時に写真・動画掲載の同意書はいただいておりますが、掲載を控えて欲しい場合は遠慮なくお申し出ください。（掲載後であっても対応いたします）

<おむつの定額サービスについて>



- ・おむつの準備をしなくてよくて助かる
- ・毎日の荷物が減り、準備の負担が減った
- ・布、紙おむつの使用でこの価格はとてもありがたい
- ・定額サービスに含まれているものは何ですか？
- ・定額サービスを利用しなくても処分してほしい
- ・短時間と標準時間認定によって多少価格の差があるべきではないか
- ・おむつの持ち帰りがなくなることでおしっこがきちんと出ているかわからないので、不安を感じる



おむつの定額サービスは布おむつをメインとし、紙おむつ、おしりふき、おむつ処分費が含まれております。0・1歳児クラスは全園児、2歳児クラスは希望者のみの利用となります。ただし、おむつの処分に関しては定額サービスの利用の有無に関わらず、全園児施設で処分しています。

価格設定に関しては、保育時間や個々の発達によっても使用量に差が出ることは想定しています。

そのため、0・1歳児クラスは原則1年間継続しての利用とし、年間にかかる費用の半額程度を施設で負担し、その差額を12分割した金額を月々の価格として設定しています。

※おむつの使用がなくなった場合に限り途中で終了可

おむつの持ち帰りがなくなることで、保護者の方が排泄状況を把握できないことは懸念点であると考えております。

当法人では布おむつの推奨を続けるとともに、保育時間内の排泄状況等はできる限り、連絡帳や口頭でお伝えできるように配慮いたします。



<共同保育について>

- 行事は園ごとにしてほしい（人数制限の緩和）
- 式典は自園でしたい
- 他園への送迎はお迎えのみにしてほしい（朝は出勤前で時間がなく大変）
- 共同保育の回数が多い
- 他施設の子どもたちや先生と関わることができて子どもも嬉しそう



前回の保護者アンケートでものざと保育園との共同保育や行事等に関して、保護者の皆様から様々なご意見をいただき、朝夕のお子様の送迎（特に出勤前のお忙しい時間）については保護者の皆様のご負担になっていることは承知しており、昨年度保護者の皆様からいただいたご意見を参考に共同保育の内容（回数や送迎方法等）について色々と検討してまいりました。

その結果、子どもたちの安全を第一に考え、共同保育や行事を通して新しいお友達との関わりが増え、色々なことを感じたり、経験することが子ども達にとっても大切なことだと実感しています。

また、他園のお友達との交流やいつもと違う環境で過ごせることを子ども達自身が楽しみにしてくれていることもご理解ください。

今回のアンケート結果より、行事の人数制限・送迎の負担軽減（朝は自園に登園）・卒園式は自園でしたいなど、複数のご意見をいただいた内容につきましては、少しでも保護者の皆様の気持ちに寄り添えるよう来年度以降も引き続き検討していきたいと考えております。

今後も常に子ども達にとって何が一番いいのかを考えながら、日々の保育や行事に取り組んで参りますので、様々な状況をご理解いただき、引き続きご協力くださいますようどうかよろしくお願い致します。

☆合同での行事の実施場所

- 運動会…「たからこども園」（南姫島公園）
- 生活発表会…「たからのざと保育園 3階ホール」
- 入卒園式…「たからのざと保育園 3階ホール」

※ただし、たからこども園現ゆずぐみの卒園式に関しましては

「たからこども園」での実施を予定しております。

アンケートへのご協力ありがとうございました！

今後も子どもたちにより良い保育を提供できるよう努めてまいります。

令和4年度
ご意見・ご要望・保護者アンケート

社会福祉法人 たから福祉会
たからこども園

意見・要望・苦情 受付書

受付番号 1

受付日	令和 4年 10月 15日 (土)	受付担当者	園長 柴本 啓子
申出者	ふりがな 氏名	(保護者より)	利用者との 関係
	住所	〒 (連絡先)	
意見・要望の内容及び希望等	相談の分類	1 処遇の内容に関する事項 2 個人の嗜好・選択に関する事項 3 施設の設定に関する事項 4 制度、施策、法律に関する事項 ⑤ その他(保護者への配慮と保育環境について)	
	意見・要望の発生日	令和 4年 10月 14日(金)	
経過	屋上での保育活動中に園児の手がお友達の顔に接触、爪が伸びていたため深いすり傷となる担任・看護師・園長で傷を確認し、応急処置後に様子を見ることにした 保護者より、当時の状況と園の対応について詳しく説明してほしいとの要望があった		
内容	・園児が怪我をした時の保護者への配慮が欠けていた(保護者の立場にたった行動をして欲しい) ・安心して安全な保育環境ではなかった(活動内容によって危険を予測し、事前に爪を切る) ・爪を切っていなかった園児の保護者にも状況を説明して欲しい		
対応	法人統括園長とこども園園長が対応。 怪我をした際、保護者にすぐ連絡しなかったことを謝罪し、活動内容によっては保育者が事前に園児の爪を確認するなど、安心・安全な保育環境が提供できるよう配慮していく ①怪我をした時はキッズリー(アプリ)や電話などを使用し、できるだけ早く保護者に連絡する ②各クラス週に1度は爪をチェックし、ほけんだより等で保護者へ注意喚起のお願いをする ③保育の活動内容に応じて、子ども達が楽しく安全に遊べる環境を考慮し、危険が予測できる場合は、看護師が爪を切るなどの処置をする ④今回の案件を全職員・保護者に周知し、園と家庭で協力しながら怪我を防げるようにする		
申出者の要望	<input type="checkbox"/> 話を聞いて欲しい <input checked="" type="checkbox"/> 教えて欲しい <input type="checkbox"/> 回答が欲しい <input type="checkbox"/> 調査して欲しい <input checked="" type="checkbox"/> 改めて欲しい <input type="checkbox"/> その他()		
申出者の確認	第三者委員への報告の安否		<input checked="" type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 否
	話し合いへの第三者委員の助言、立会いの要否		<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 否
備考			

確認印	受付者	責任者	第三者委員	

保護者の皆様へ

保護者アンケートによる結果について

12月7日（水）に実施いたしましたアンケートにご協力いただきありがとうございました。

今後の当園運営及び保育に活かしていけるよう努めてまいります。

アンケート結果は、ご意見の多かった内容を当園の回答も含めましてお知らせいたします。

たくさんのご意見をいただきましたので、全てのご意見を取り上げることができかねますことご了承ください。ご質問等ございましたら直接お問い合わせください。



保育の中で薄着を推奨しているが、寒い場合は長袖を着用させて欲しい。
薄着で活動するのは良いが、暖房がきいている暖かい部屋で意味があるのか？



薄着を推奨している目的としては、

- 子どもの体温調節機能を育む
- 自律神経の強化
- 風邪への抵抗力を身につける
- 子どもの身体の動きを活発にする

以上を考えております。

基本的には半袖、薄着での活動を促しておりますが、園児の体調や戸外の環境に応じて長袖を着用する等対応しております。

また、室内は一時的に冷暖房を活用し、寒すぎず、暑すぎない適温となるように心がけております。



使用済みのおむつは園で処分してほしい。
おむつの持ち帰りがなくなると助かる。



おむつは、家庭ごみの場合普通ごみとして扱われますが、園でのごみ処分は個別の業者をお願いしなければなりません。その場合、おむつの取り扱いが通常のごみとは異なり、廃棄処理が難しいため、別途費用がかかります。おむつの処分に関しては保護者の皆様の費用の負担を最少限にするためにも、お持ち帰りいただいたおむつの処分をお願いしております。ご負担をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



体調が悪い時、給食を消化の良いものに変えてもらえないか。



給食業務は大量調理の都合上、食材を変更するということは対応致しかねますが、現在もご相談いただいた場合は、メニューによって（特に離乳食）食材の形状を調整しております。
必ずしも可能というわけではございませんが、できる限りの対応は取らせていただきますので、必要な場合はお申し出ください。



エプロンタオルをシリコン製、または白以外の色にしてほしい。



エプロンタオルに関しては、園児自身が汚れに気付くようにあえて無地の白色をお願いしております。また、各ご家庭で準備をお願いすると、大きさ等にばらつきが出てしまうことも考慮し、指定のタオルを購入していただいております。
保護者の皆様には衛生面を考慮し、定期的にタオルの買い替えをお願いいたします。



懇談等で見せてもらう写真や動画を親族にも見せたいので、データをもらせるようにしてほしい。



写真や動画に関しましては普段から記録や職員研修用に撮影しております。懇談では、上記目的で撮影した写真、動画をまとめて普段の保育の様子や成長した姿としてご覧いただいております。また、園児のプライバシー保護の配慮も必要となりますので、保護者の皆様へのデータの提供及び懇談時の撮影はご遠慮いただいております。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。



クラスフォトは満遍なく全員が映るようにしてほしい。



できる限りたくさんの園児が満遍なく映るよう配慮しておりますが、日々の保育の中では保育士は子どもと丁寧に関わることを一番に優先しております。写真の掲載は「クラス活動での様子」や「行事の様子」をお伝えすることを目的としておりますので、ご期待に添えないことがあることをご理解ください。



最近怖い事件も多いので、他施設に登園する際、保護者の顔を把握して開錠しているのか気になる。



職員には安全管理を再度徹底するように周知しております。開錠に関しても、保護者や関係者であることを確認するよう徹底しておりますが、特に共同保育等で他施設から登園される場合は今一度徹底するようにいたします。カメラ等で確認できない場合、インターホンにてお声がけをさせていただくこととなりますので、保護者の皆様には受け答え時に園児名等を申し出てくださいますようご協力お願いいたします。



登降園時の安全管理や、自転車誘導をして欲しいため、見守り員に立ってほしい。見守り員が新しく入ってくる予定はあるのか？



保護者の皆様にご不便おかけしておりますことは重々承知しております。現在、新任者を募集しており、新任者が決まるまでは事務所職員が朝夕の一部時間に立つようにしておりますので、ご理解ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



運動会で親子競技を取り入れてほしい。



職員間でも親子競技の実施に関しては意見が上がっており、実施に向けて前向きに検討を重ねております。ただし、参加人数や開催時間等の様々な状況から、全体的な競技内容の見直しが必要となり、内容の決定には慎重に進めているところでございます。来年度以降の内容に関しては決まり次第保護者の皆様にお知らせいたします。



- 共同保育の回数が多い、送迎が大変
- 共同保育の意味や目的がわからない
- 自宅から近い園を選んだのに、他施設に連れていくのが大変
- 運動会は別でしてほしい、卒園式は自園で実施してほしい

- 共同保育で多くの子どもたちと関わる機会があって子どもが嬉しそう
- 共同保育でお友達が増えてよかった



今回の保護者アンケートで、共同保育や合同での行事に対して保護者の皆様から様々なご意見をいただき、改めて保護者の皆様のご負担になっていることを再認識いたしました。

私たちは常に子どもたちにとって何が一番いいか？を考え、日々保育に取り組んでいます。

今年度から新しく保育園がひとつ増えたことにより、共同保育や行事を通して、今までできなかったことがたくさん経験できるようになりました。

3園が共同保育を実施することで、いつもと違う環境で過ごす機会が増え、新しいお友達との関わりを通して、色々なことを感じたり経験したりすることがとても大切だと思っております。

お子様の送迎が保護者の皆様のご負担になっていることは承知しておりますが、今後もできる限り保護者の皆様の負担を軽減できるよう努めてまいりますので、様々な状況をご理解いただき、ご協力くださいますようどうかよろしく願いいたします。

☆合同での行事の実施場所

- 運動会…「たからこども園」（南姫島公園）
- 生活発表会…「たからのざと保育園 3階ホール」
- 入卒園式…「たからのざと保育園 3階ホール」

※ただし、たからこども園現かりんぐみ、現ゆすぐみの卒園式に関しましては「たからこども園」での実施を予定しております。

アンケートへのご協力ありがとうございました！

今後も子どもたちにより良い保育を提供できるよう努めてまいります。

令和3年度
ご意見・ご要望・保護者アンケート

社会福祉法人 たから福祉会
たからこども園

令和3年9月24日

保護者の皆様へ

たからこども園
園長 原 正直

保護者アンケートの結果について

先日は第三者評価機関が実施する「保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。

今回、保護者の皆様からいただいた園の運営や保育等に関する貴重なご意見から、情報公開と発信の大切さを改めて再認識いたしました。今後はできることから見直し・改善を図るよう努めてまいります。

また、今回のアンケート結果より、複数いただいたご意見等を抜粋し、園の取り組みや今後の方針についてまとめましたので、ご確認をお願い致します。

何かご不明な点・ご意見等がございましたら、お問合せください。

1. 園からのお知らせや連絡事項について



- 園からの連絡事項等がギリギリなことが多く、担任の先生よりも同じクラスのママから先に情報を聞くことがある
- メールやアプリでのお知らせにおいて、理解はできるものの各々の家庭状況もあるので口頭や掲示でも伝えてほしい
- なんでもアプリになると仕事に見たりすることができず、状況によっては困難になることがある
- 行事や持ち物の連絡を早めにしてほしい



- 園からの情報をリアルタイムで確認してもらう為、アプリ等でお知らせするようになっていますが、今後はできるだけ早めにお伝えできる環境を整備し、特に急ぎを要するものや重要な内容は掲示板等を活用する等、伝え方を工夫します

2. キッズリー(アプリ)の導入や写真に関する内容について



- 登降園のアプリの送信をたまに忘れてしまうので、それだけで判断して延長保育はつけないでほしい



- 登降園時にアプリにて登園・降園を送信していただくことにより、給食・おやつのお食数管理、個々の登降園時間の管理（延長時間の発生の有無）を行っております。携帯電話を忘れて登降園時にアプリ送信を忘れた場合は、事務所または担任にお声かけください（当日または翌日にアプリで登降園履歴の確認をお願いいたします）



- キッズリー導入から園での生活がよくわかるようになった
- 園での様子を写真に撮り、アップして欲しい。上の子の時はたくさん撮ってくれていたのに、その日の様子がわかったのに、現在は楽しそうにしているのかしていないのかわからない
- 日常の写真をいっぱいあげて欲しい。るくみーの更新頻度をあげて欲しい



- 現在、乳児クラスは1週間の様子（20～30枚程度）を毎週金曜日に、幼児は毎日の活動内容をそれぞれキッズリーのクラスフォトに掲載しています。るくみーへは行事（かき氷屋さん・遠足・運動会など）を中心に掲載するようにしています
- 日々の保育では子どもと関わることを大切に、写真の掲載は園での様子をお伝えすることを目的としています。また、緊急事態宣言が発令されている期間は、散歩や行事等を自粛していることやお休みされているご家庭もありますので、掲載する機会が少なくなっていることをご理解ください

3. 園の行事について



- 子ども達が楽しめる四季を通しての行事があり、子ども達の感性が豊かになる
- 楽しそうなイベントが多い
- 季節ごとのイベントがあり、子どもたちが楽しみにしている
- コロナで色々制限され、先生方も大変だとは思いますが、可能な限り行事や活動は実施してほしい
- 自由登園期間はなるべく休んでも差ができないようにしてほしい



- 季節に関する行事を大切に、食育に関する行事では子ども達が自ら経験する機会を作ったり、特別指導等クラスごとに保育者や友達と一緒に楽しみながら学べる行事を取り入れるようにしています。また、現在は緊急事態宣言中の行事（園外・外部講師による指導など）は中止し、感染リスクの影響が少ない園内での活動については、可能な限り感染対策を行い実施するようにしています
- 各クラスの活動は、お休みされているご家庭に配慮しながら行っています



- 英語の遊びを取り入れてほしい
- 英語の教育または絵本だけでも置いてほしい
- 絵画教室や外国の先生を招いての英語との触れ合いがあると嬉しい（週1～）



- 英語教育だけでなく、社会動向に適應した保育や行事を新たに取り組んでいく必要性はあると考えておりますが、現時点では日本語を正しく理解する・正しい言葉の使い方等を中心に日頃の保育を通じて子ども達に伝えていきます
- 外部講師による指導を積極的に取り入れていますが、子どもの活動のバランスを考慮し負担にならないようにしています



- ・もう少し0・1・2歳のクラスも子どもも行事に参加したりしたい。運動会など他の園ではあったので、ないのが少し寂しい
- ・年少クラスでもこぐま教室やリトミックに参加させてほしい



- ・乳児クラスでは、一人ひとりの子どもの成長段階に合わせて保育者と一緒に日頃の保育の中で色々なことを経験したり、生活面での自立に向けて安心して過ごせる環境を第一に考えています。特に運動会などの大きな行事に関しましては、子ども達が理解をして参加するべきであるという思いから、今後も子どもの生活の負担にならないようクラスごとに楽しく過ごせる活動を多く取り入れていきます

4. オムツについて



- ・布オムツを使ってトイレトレーニングが早くからできている
- ・布オムツ対応はやめてほしい。子どもの肌質に布オムツが合わないのを考慮して欲しい
- ・オムツのごみ処理をしてほしい



- ・丁寧な保育を心がける中で、オムツ替えの時の子どもとのスキンシップを大切にしています。また、布オムツは濡れたことがわかりやすく、保育者も一人ひとりの排泄間隔が把握しやすい為、個人差はありますがトイレトレーニングへの移行時期が早くなることがあり、園では布オムツを推奨しています。布オムツがお子様の肌に合わない時は、紙オムツで対応するようにしていますので、遠慮なくご相談ください
- ・紙オムツは家庭ごみの場合、普通ごみとして扱われますが、園では個別の業者をお願いしています。紙オムツの取り扱いが通常のごみと異なり廃棄処理が難しいことから各家庭にご協力をお願いしています

5. 園の保育時間やお休みについて



- ・もともと保育園だったので、基本的に親への負担も少なく長い時間保育してくれる
- ・他の保育園に比べて休みが多い
- ・コロナ禍で一層お休みの協力依頼が多い
- ・長期休みの時に給食代を全額徴収するのはやめてほしい
- ・保育園として利用している家庭には春休み・夏休みの休みの協力を言わないでほしい



- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、大阪市からの要請をもとに保護者の皆様へ登園自粛のご協力をお願いしています。幼児クラスは給食費を徴収していますので、お休みされた期間に応じて返金しています（乳児クラスは給食費としての徴収はありません）
- ・給食費は原則1か月分の徴収となります。（年間給食費を12か月で分割し算出しています）その為、日割り計算はいたしませんのでご了承下さい。（但し、緊急事態宣言中の登園自粛期間は除く）
- ・自由登園期間中は、お仕事の調整が可能な場合・ご家庭での保育が可能な場合はお休みのご協力をお願いしています。基本的にはお仕事がお休みの日はお子さまと関わる時間を大切に過ごしていただきたいと考えておりますが、それぞれのご家庭の状況を理解し配慮させていただきたいと考えておりますので、遠慮なくご相談ください

6. その他（改善する内容について）



・スモッグが男女で色違いなので、できれば統一もしくは選択できるようにしてほしい



・来年度（令和4年度4月）より、男女同一色にいたします



・遠足等のバスの運転は、バスの運転に慣れたプロに任せてほしい



・来年度（令和4年度4月）より、たからのざと保育園との合同行事となり、園児の人数も多くなるため、専門のバス会社をお願いし貸し切りバスを利用する予定です



・子ども達のマスクの着用を年少以上から全員にさせてほしい。こんなにマスクマスクと必要性が言われる状況なので、園内でもマスクが安心です



・先日のメールでお知らせしましたが、幼児クラスにおきましては感染防止対策のため、保育中のマスク着用は保護者の方のご判断にお任せすることとします。活動内容や体調に応じて着脱の調整をさせていただきます